

いつもニコン製品をご愛用いただき、まことにありがとうございます。

ここでは今回のダウンロードの対象となるカメラのゆがみ補正データのバージョンアップについて説明しています。

ニコンサービス機関でのバージョンアップも承っております。ご使用の環境でゆがみ補正データをバージョンアップできないお客様はご利用ください。

ご使用のカメラの操作については、カメラの使用説明書をご覧ください。

ご注意

ゆがみ補正データのバージョンアップ中に「カメラの電源を OFF にする」「カメラのボタン類の操作をする」などを行うと、カメラの故障の原因となりますので、そのような操作は絶対に行わないでください。ゆがみ補正データのバージョンアップが正常に終了せず、カメラが正常に起動しなくなった場合は、ニコンサービス機関にお問い合わせください。

1

準備します

ゆがみ補正データをバージョンアップするには、下記のものが必要になります。

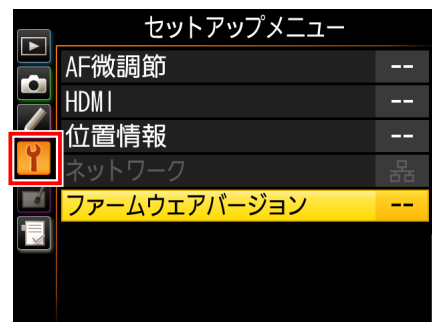
- カメラ本体
- ご使用のメモリーカード対応のカードリーダーおよびパソコン、またはカードスロット内蔵のパソコン
- 電源は次のいずれかを用意します。
 - AC アダプター
 - ご使用のカメラ対応のフル充電した Li-ion リチャージャブルバッテリー
- カメラで初期化*（フォーマット）した、弊社動作確認済みメモリーカード
 - ※ メモリーカードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前に、パソコンなどに保存してください。
- カメラの使用説明書

2

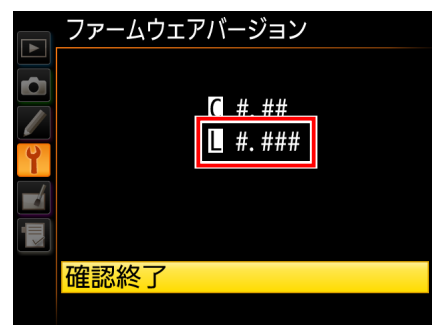
ゆがみ補正データのバージョンを確認します

※ カメラの機種により、表示される画面が異なることがあります。

- 1 カメラの電源を ON にします。
- 2 カメラのメニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- 3 [セットアップメニュー] から [ファームウェアバージョン] を選択します。



- 4 ゆがみ補正データのバージョンが表示されます。ゆがみ補正データは「L」または「LD」で表示されます。表示はカメラによって異なります。ゆがみ補正データのバージョンが、バージョンアップ対象のバージョンであることを確認してください。



※ #.### にはゆがみ補正データのバージョンが入ります。

- 5 バージョン確認終了後、カメラの電源を OFF にします。

ゆがみ補正データのダウンロードとファイルの確認をします

1 パソコンのハードディスクに適当な名前のフォルダーを新規作成します。

Windows 10 または Windows 8.1 の場合

スタート画面で「デスクトップ」をクリックして、デスクトップモードで操作を行ってください。

2 ゆがみ補正データをダウンロードします。

ダウンロードページの【同意してダウンロード開始】上で右クリックします。「対象をファイルに保存」を選択し、1 で作成したフォルダーを指定して、ダウンロードします。

3 ダウンロードしたファイルを解凍します。

ダウンロードした【F-DCDATA-20###W.exe】 ファイルをダブルクリックすると、自動的にファイルが解凍されます。

※ ## にはゆがみ補正データのバージョンが入ります。



: F-DCDATA-20###W.exe

解凍後作成されたフォルダーの内容は下記の通りです。



: DCDATAUpdate



: NKLD####.BIN

ゆがみ補正データをコピーします

メモリーカードへゆがみ補正データをコピーするには、カードリーダーとパソコン、またはカードスロット内蔵のパソコンを利用します。

1 初期化済みのメモリーカードを、パソコンに接続したカードリーダー、またはカードスロットへ挿入します。


Nikon Transfer 2 または Nikon Transfer が起動した場合は、終了してください。

Windows 10 または Windows 8.1 の場合

パソコンの設定によっては、図のようなダイアログが表示されます。この場合は×ボタンをクリックします。

XXXX (E)
タップして、メモリーカードに対して行う操作を選んでください。

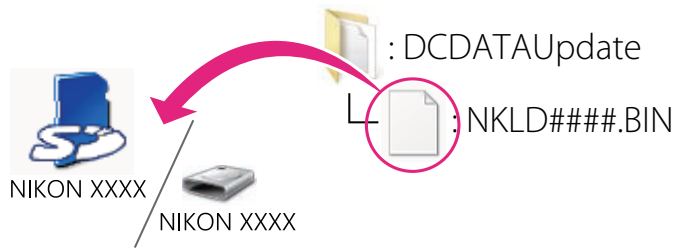
Windows 7 または Windows Vista の場合

パソコンの設定によっては、[自動再生] ダイアログが表示されます。この場合は  ボタンをクリックします。



2 ゆがみ補正データをコピーします。

- a. コンピューター（マイコンピュータ）に表示されたメモリーカード内に、インストールしたゆがみ補正データをコピーします。



※ XXXX にはカメラの機種名が、#### にはゆがみ補正データのバージョンが入ります。

- b. コピー終了後、メモリーカード内の内容を確認します。
「NKLD####.BIN」ファイルがあればコピーは完了です。

ご注意

ゆがみ補正データは、必ずメモリーカードのルートディレクトリ（一番上の階層）にコピーしてください。メモリーカード内にフォルダーを作成してコピーすると、カメラがゆがみ補正データを認識できなくなります。

- ## 3
- メモリーカードをカードリーダー、またはカードスロットから取り出します。「リムーバブル ディスク」が表示されている場合は、アイコン上で右クリックします。「取り出し」を選択して、メモリーカードをカードリーダー、またはカードスロットから取り出します。

5

ゆがみ補正データをバージョンアップします

※ カメラの機種により、表示される画面が異なることがあります。

ゆがみ補正データのバージョンアップ中に下記の操作や状態になると、カメラが起動しなくなるおそれがあります。操作には充分ご注意ください。

- メモリーカードを抜く
- カメラの電源を OFF にする
- カメラのボタン類を操作する
- レンズの取り付け・取り外しを行う
- AC アダプターを外す
- バッテリーを取り出す
- 強い電波や磁気などのノイズが入る

1 カメラにゆがみ補正データをコピーしたメモリーカードを挿入します。

カードスロットが2つあるカメラのご注意

- 主スロットと副スロットを切り替えられないカメラをバージョンアップするときは、スロット 1 にメモリーカードを挿入してバージョンアップを行ってください。
- 主スロットと副スロットを切り替えられるカメラをバージョンアップするときは、主スロットにメモリーカードを挿入してバージョンアップを行ってください。

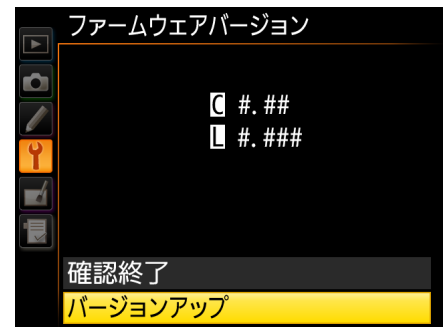
2 カメラの電源を ON にします。

3 カメラのメニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。

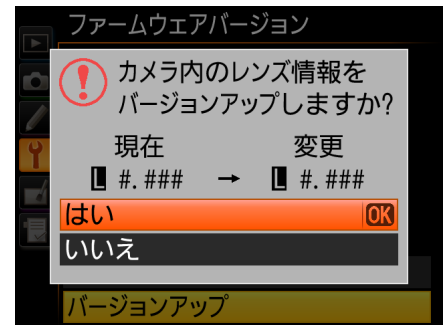
4 [セットアップメニュー] から [ファームウェアバージョン] を選択します。



- 5 ゆがみ補正データのバージョンが表示されます。
- [バージョンアップ] を選択します。
 - ゆがみ補正データは「L」または「LD」で表示されます。表示はカメラによって異なります。

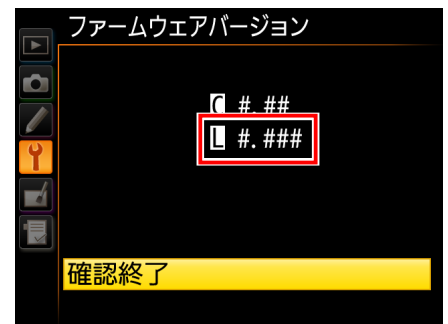


- 6 バージョンアップ画面が表示されます。
[はい] を選択して、バージョンアップを実行します。



- 7 バージョンアップが開始します。
バージョンアップ中は画面の指示に従ってください。

- 8 バージョンアップが完了したら、バージョンを確認します。
- カメラの電源を OFF にし、メモリーカードを取り外します。
 - 「ゆがみ補正データのバージョンを確認します」の方法で、バージョンを確認します。
 - 液晶モニターにダウンロードしたゆがみ補正データのバージョンが表示されていれば、バージョンアップが正常に終了しています。



※ #.### にはゆがみ補正データのバージョンが入ります。

- バージョンアップが正常に終了しなかった場合は、ニコンサービス機関へお問い合わせください。

- 9 **カメラでメモリーカードを初期化（フォーマット）します。**

以上でゆがみ補正データのバージョンアップは終了です。